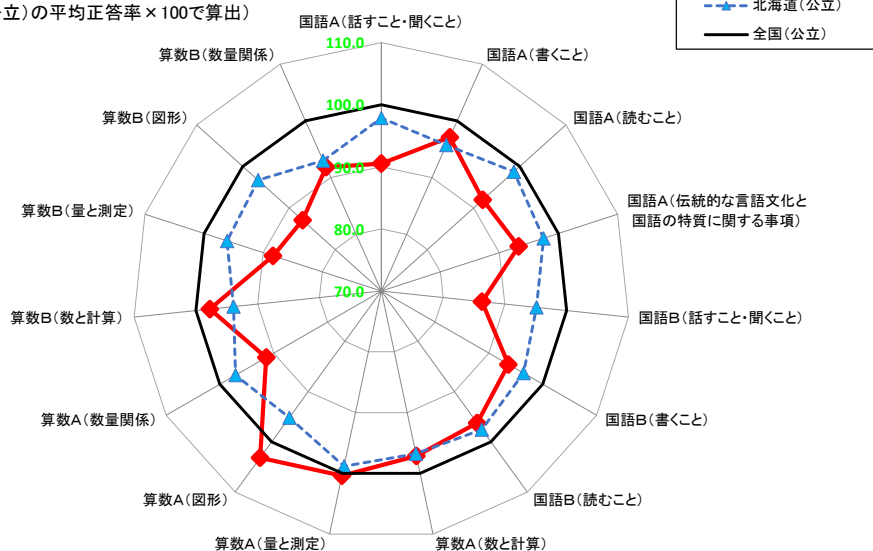


## 浦河町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4、児童数:99名)

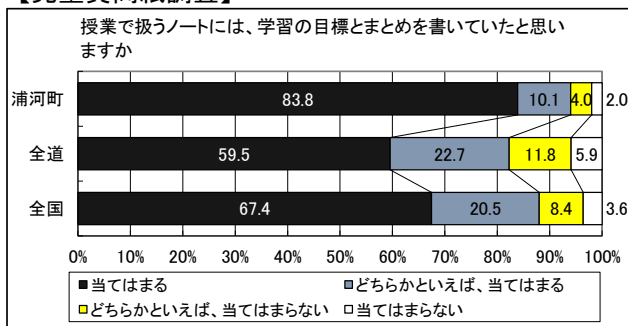
### 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

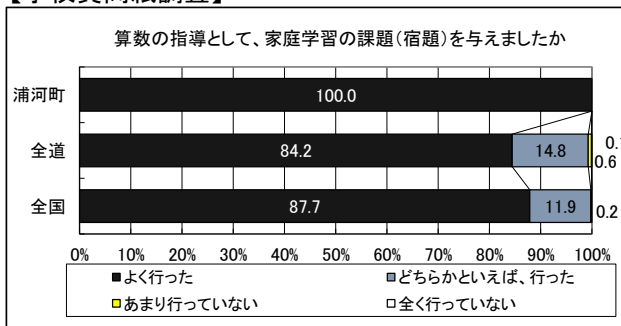
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



### 【児童質問紙調査】



### 【学校質問紙調査】



### 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語A・Bでは、前年度と比較して、全国の平均正答率との差が縮まっている。</li> <li>○ 国語Aでは、「書くこと」で、全道を上回っている。</li> <li>○ 算数A・Bでは、前年度と比較して、全国の平均正答率との差が縮まっている。</li> <li>○ 算数Aでは、「量と測定」「図形」で、全国を、「数と計算」で、全道を上回っており、Bでは、「数と計算」で、全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習の目標とまとめを明確にした授業改善に取り組んだことにより、学習内容の定着が図られ、国語A・B及び算数A・Bで、前年度と比較して、全国の平均正答率との差が縮まったと考えられる。</li> <li>○ 算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を積極的に与えたことにより、算数Aの「量と測定」「図形」で、全国及び全道を、「数と計算」で、全道を上回るとともに、算数Bの「数と計算」で、全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	○ 「授業で扱うノートには、学習の目標とまとめを書いていたと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。	
学校質問紙	○ すべての学校が、「算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えた」と回答している。	

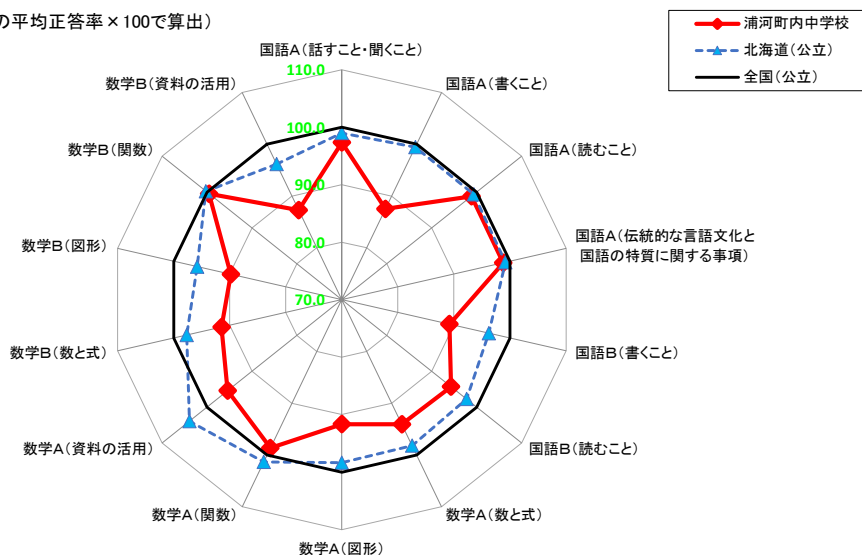
### 【浦河町の学力向上策】

- ◎ 「チャレンジDay」を設定し、全国学力・学習状況調査及び標準学力検査を全学年一斉実施
- ◎ タブレットの導入による児童の学習意欲の向上と基礎基本の確実な定着
- ◎ 国語・算数ドリルの全児童への配付による朝学習・放課後学習・家庭学習の充実
- ◎ 学力向上に成果の見られた地域の視察及び外部講師の招聘による先進的な取組の普及啓発

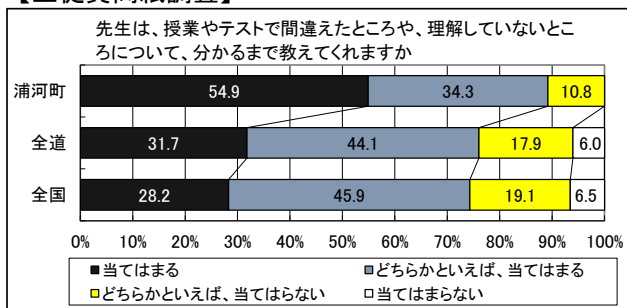
## 浦河町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:3、生徒数:100名)

### 【教科全体の状況】

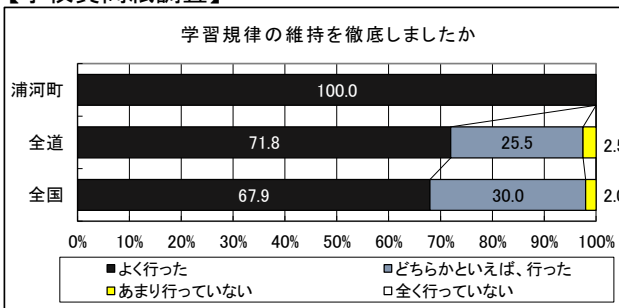
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



### 【生徒質問紙調査】



### 【学校質問紙調査】



### 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語A・Bでは、前年度と比較して、全国の平均正答率との差が縮まっている。</li> <li>○ 国語Aでは、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国とほぼ同様になっている。</li> <li>○ 数学A・Bでは、前年度と比較して、全国の平均正答率との差が縮まっている。</li> <li>○ 数学A・Bでは、「関数」で、全国とほぼ同様になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習規律の維持の徹底に取り組んだことにより、日常の授業改善が図られ、国語A・B及び数学A・Bにおいて、全国の平均正答率との差が縮まったと考えられる。</li> <li>○ 基礎的・基本的な事項を定着させる授業や、朝学習・放課後学習・家庭学習等の補充的な学習に取り組んだことにより、「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれると思う」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ すべての学校が、「学習規律の維持の徹底に取り組んだ」と回答している。</li> </ul>	

### 【浦河町の学力向上策】

- ◎ 「チャレンジDay」を設定し、全国学力・学習状況調査及び標準学力検査を全学年一斉実施
- ◎ タブレットの導入による生徒の学習意欲の向上と基礎基本の確実な定着
- ◎ 国語・数学ドリルの全生徒への配付による朝学習・放課後学習・家庭学習の充実
- ◎ 学力向上に成果の見られた地域の視察及び外部講師の招聘による先進的な取組の普及啓発